

カムリウミスズメ

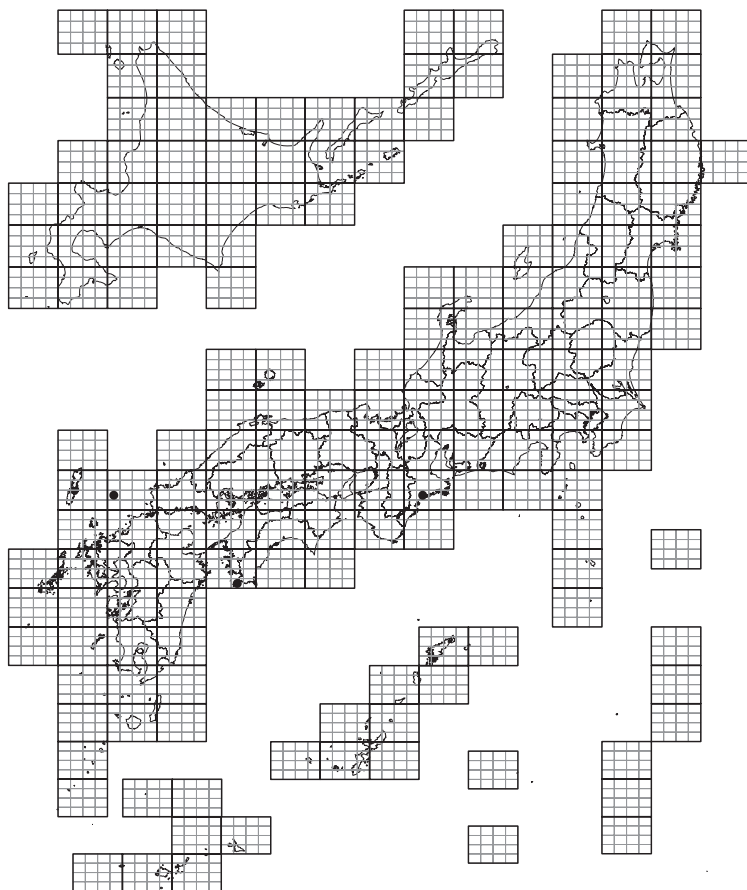
(分類) チドリ目ウミスズメ科 *Synthliboramphus wumizusume*

(環境省 RDB 種) 絶滅危惧 類

(分布) 日本沿岸と沖合の島嶼、韓国南部の小島で繁殖。日本近海の固有種。

(生態) 海崖や急斜面の岩のすき間などに集団営巣する。4月頃から2卵を雌雄交代で約1か月間抱卵する。ふ化したヒナは飛べるようになる前に海に入る。潜水して魚を捕る。推定個体数は5,000～6,000羽ほどで、カラスやネズミなどによる捕食の影響があるとされている。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 3 B = 0 C = 0



1997年－2002年 メッシュ数 A = 5 B = 2 C = 2

